

2018年度 全国女性会館協議会

災害（復興）・防災と 男女共同参画に関する 講師養成研修

なぜ災害（復興）・防災に男女共同参画の視点が必要かを理解し、さらに地元で男女共同参画の視点を入れた災害（復興）・防災に関する講座の講師ができるようになる2日間連続の研修です。この事業は「特定非営利活動法人全国女性会館協議会」が福岡県男女共同参画センター「あすばる」と全国の自治体で同テーマで講演をしている「減災と男女共同参画研修推進センター」との共催により初めて九州で実施します。ぜひご参加ください。

2019年

※2日間の研修修了者への特典！
すぐに使える指導者用パワーポイントのスライドを提供

1月12日土～13日日

定員 申込先着順30人程度

会場 クローバープラザ 5階セミナールームAB
福岡県春日市原町3丁目1番地の7
JR春日駅徒歩3分

講師 浅野幸子さん、池田恵子さん
減災と男女共同参画 研修推進センター

参加費 受講料 9,000円
別途ワークブック代（1,000円）情報交換会費（1,500円）がかかります

プログラムの詳細は中面を、申込方法は最終面をご覧ください。

主催：特定非営利活動法人全国女性会館協議会・福岡県男女共同参画センター「あすばる」

共催：減災と男女共同参画 研修推進センター

2018年度 災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修

日 程：2019年1月12日(土) 13時30分開始、13日(日) 16時終了

講 師：浅野幸子さん、池田恵子さん（減災と男女共同参画 研修推進センター）

定 員：30人程度（申し込み先着順）

参加費：受講料9,000円（全国女性会館協議会会員館・個人会員は6,000円）

その他別途ワークブック代1,000円（すでにお持ちの方は持参ください。ワークブック代は不要）情報交換会（飲食代）1,500円

目 的：災害（復興）・防災に男女共同参画の視点が必要であること理解するとともに、地元の住民、行政、自主防災組織等にどうすればわかりやすく伝えることができるのかを学び、講師として活躍できることを目的とした2日間の研修です。

特 典：すべての課程を修了した受講者には、講師デビュー時にすぐに活用できるパワーポイントのスライドを差し上げます。

会 場：クローバープラザ 5階セミナールームAB

〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1番地の7 ☎092-584-3439

1日目(1月12日・土) ※時間配分が変更する可能性があります。

	時 間	内 容
	13:30~13:45 (15分)	あいさつ・オリエンテーション
1	13:45~14:55 (70分)	【基礎知識～男女で異なる被災経験と対策の方向性～】 大規模災害時、実際にどのような困難に直面し得るのかと、基本的な対策について、具体的に学びます。
2	14:55~15:45 (50分)	【災害時の要配慮者支援～ワークショップ】 大規模災害時の要配慮者支援について実践的に考える。地域でも実践できる簡単で効果的なワークショップの実践を通して学びます。
	15:45~16:00	【休憩・ティータイム】
3	16:00~16:45 (45分)	【地域防災の基礎と女性をめぐる状況】 事前学習のテキスト7章の部分の内閣府の「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」を簡単におさらいし、事例集を使って女性支援の実際について考えます。 ■寸劇2本
4	16:45~17:10 (25分)	【研修の種類と対象、意義、効果】 全国各地の最近の特徴的な研修・講座の実践事例も共有します。
5	17:10~17:30 (20分)	質疑応答・事務連絡
	17:30~17:40	休憩・会場移動（2階レストラン ジャストミールへ）
6	17:40~19:00	情報交換会（自由参加、自由退出）

2日目(1月13日・日)

	時 間	内 容
	9:30~9:40 (10分)	本日の流れと前日の振り返り
7	9:40~10:40 (60分)	【国際動向及び国内政策と現状】 内閣府の避難所運営ガイドライン、トイレの確保・管理に関するガイドラインなど最新の政策状況と、熊本地震対応状況調査（内閣府男女共同参画局）で明らかになった自治体の災害対応の現状、被災地の男女センターの取り組み、今後の課題等について共有します。 九州北部豪雨災害（2017年）、西日本豪雨災害（2018年）の支援事例にも触れます。
8	10:50~11:50 (60分)	【災害時の女性と子どもに対する暴力とその対策】 災害時の女性と子どもに対する暴力の内容や背景についての理解と、具体的な防止及び対応方法について学び考えます。 ■質疑応答
	11:50~12:50	昼食休憩
9	12:50~14:00 (70分)	【やってみよう！避難生活に関するワークショップ】 ワークブック活用方法を改めて紹介すると同時に、地域での学習実践に効果的なワークショップを体験します。
	14:00~14:10	休憩
10	14:10~15:30 (80分)	【女性関連施設の役割とこれから ～プログラム&今後の取組みを考えてみよう！～】 女性関連施設が防災学習に取り組む意味・意義と、実践に当たって重要なポイントや求められる力について考えます。対象により、どのようなスライドを活用したらいいのかについても共有します。 また、全国女性会館協議会が構築する災害時の女性関連施設のクラウドネットワークの紹介と熊本地震等での連携事例を紹介します。
11	15:30~16:00 (30分)	質疑応答、アンケート記入

【講師紹介】

●浅野幸子

早稲田大学地域社会と危機管理研究所 招聘研究
減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

阪神・淡路大震災でNGOのボランティアスタッフとして在宅避難者・仮設住宅・全焼地域の復興まちづくり協議会支援に4年従事。

(財)消費生活研究所、全国地域婦人団体連絡協議会で事務局・研究員として勤めつつ大学院修了。
大学非常勤講師。主な分野は地域防災、非営利組織論。

●池田恵子

静岡大学教育学部・同大防災総合センター 教員
減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

青年海外協力隊員、JICA技術協力専門家(開発とジェンダー)などとしてバングラデシュやネパールで環境保全や防災の事業に社会・ジェンダー配慮の視点を組み込み活動に従事。
2000年より静岡大学教育学部教員。
バングラデシュを対象に、地域防災への女性の参加、開発を通じた災害脆弱性の克服について研究している。

11/1(木)
申込み受付開始

FAX 03-6426-1701
防災講師養成研修 参加申込み



災害（復興）・防災と男女共同参画に関する講師養成研修に申し込みます

名 前	ふりがな	
所 属		
住 所	〒	
連 絡 先 電話番号 メールアドレス	☎	●情報交換会 参加 不参加 ※どちらかに○をお願いします。
	✉	

※提供された個人情報は本事業運営等のみ使用し、他の目的には一切使用しません

●申込方法手順
(11/1申込み開始)

FAXもしくはEメールで以下の①～⑥を記入し、お申込みください。

申込先は「全国女性会館協議会」になります。

- ①「防災講師養成研修」参加申込み
- ②名前（ふりがな）
- ③所属
- ④〒と住所
- ⑤連絡先（電話番号、メールアドレス）
- ⑥情報交換会参加の方はその旨記入

●受講料は事前振込みです。

申込後に折返し受講の可否をご連絡します。
受講決定の方に受講料の振込口座をお知らせします。
振込確認後に事前学習資料をお送りします。

防災講師養成研修会場：クローバープラザ

福岡県春日市原町3丁目1番地の7
JR春日駅徒歩3分



◆クローバープラザ宿泊施設をご利用の方◆

クローバープラザ8階に宿泊施設があります。【1泊 3,130円(税込み)】利用される方は各自で「クローバープラザ総合案内Tel.092-584-1212」までお申込みください。

■申込み先■

特定非営利活動法人 **全国女性会館協議会**
TEL : 03-6426-1700
FAX : 03-6426-1701
Mali : info@j-kaikan.jp

■問い合わせ■

福岡県男女共同参画センター「あすばる」
TEL : 092-584-3739
FAX : 092-584-1262
Mali : info@asubaru.or.jp